

# I 災害の概況と対策

1 概況

2 災害対策の促進



## I 災害の概況と対策

### 1 概況

平成26年は6,7月の梅雨前線豪雨, 7月から10月にかけて5回の台風被害など, 17回の異常気象により災害が発生した。全体としては, 2年連続で災害の少ない年であった。

国土交通省所管公共土木施設災害の査定決定額は, 県工事で42箇所1,198,362千円, 市町村工事で126箇所961,983千円, 合計で168箇所2,160,345千円であった。

異常気象別では, 10月4日から10月5日にかけての台風18号, 7月6日から7月7日にかけての梅雨前線豪雨が特に大きく, 査定決定額はそれぞれ順に683,093千円, 325,149千円であった。

### 2 災害対策の促進

#### (1) 災害復旧事業

災害復旧事業は, 3ヵ年で全箇所の復旧工事を完了するように予算措置が講じられるが, 平成26年度復旧進捗は決定箇所において76.0%の127箇所が完成した。

#### (2) 河川等災害関連事業

災害復旧にあたり, 改良費を加え未災箇所も含めて改良復旧を行うことにより事業の効果をより大きくするための事業であるが, 平成26年は採択されていない。

